

## 大月市立中央病院 沿革

昭和	37 年 9 月	済生会大月病院を吸収開設。名称を「大月市立市民病院」とする。
	39 年 12 月	現在地へ新築移転・産科開設。
	52 年 4 月	名称を「大月市立中央病院」に変更。
	52 年 5 月	へき地中核病院の指定（平成 14 年度で終了）
	54 年 2 月	総合病院の指定・病院郡輪番体制救急病の指定（224 床） 路線バス病院へ乗り入れ
	54 年 3 月	夜間救急体制整備
	55 年 3 月	放射線科診療棟、手術棟完成、ＣＴスキャナー導入
	57 年 12 月	入院患者適温給食開始
	59 年 12 月	人工透析 20 台設置
	63 年 4 月	ＣＴ画像診断システム導入・病棟薬剤師導入
平成	6 年 4 月	南病棟開棟（78 床）、本館・外来棟の改修工事開始
	7 年 7 月	外来棟完成
	7 年 9 月	西 2 病棟完成（内科・産婦人科・小児科）51 床
	7 年 12 月	西 3 病棟完成（外科・泌尿器科）58 床
	8 年 3 月	スプリンクラーおよび防火区画の新設等病院改造計画が修了
	8 年 4 月	西 4 病棟完成（療養病棟 40 床開棟）
	8 年 11 月	災害拠点指定病院の指定
	9 年 4 月	入院治療計画書、退院療養計画書の記載開始・ 外来患者への院外処方開始・薬剤師病棟への派遣
	12 年 4 月	長期療養型病棟 40 床のうち 20 床が指定介護療養型医療施設として許可 外来患者の院外処方箋を完全実施
	13 年 4 月	災害拠点整備事業として、自家発電装置 2 台を設置
	14 年 2 月	救急医療機関の認定
	15 年 4 月	病床数の届出（医療法の一部改正）（一般病床 199 床・療養病床 40 床） へき地医療拠点病院の指定
	17 年 4 月	東京女子医大と関連病院の協定を締結
	20 年 9 月	マルチスライス（64 列）ＣＴ撮影装置の導入
	20 年 10 月	東京女子医科大学東医療センターと関連病院協定を締結
	23 年 3 月	病床数を変更（一般病床 183 床、療養病床 36 床、感染病床 4 床）
	24 年 2 月	新病棟建設等基本計画策定
	24 年 3 月	3 テスラ ＭＲＩ 撮影装置の導入
	24 年 11 月	新病棟（地下 1 階地上 5 階）等の建設に着工
	26 年 3 月	新病棟が竣工し、診療開始
	27 年 3 月	竣工記念式典を挙行 病床数を変更（一般病床 144 床、療養病床 52 床、感染病床 4 床）
	27 年 4 月	東京女子医科大学と関連病院協定を更新
	29 年 8 月	病床数を変更 （一般病床 144 床、療養病床 35 床、地域包括ケア病床 14 床、感染病床 4 床）